

対象 児童・生徒	学部	教科名	教材名
肢体不自由教育部門 小学部	A部門小学部	生活単元学習	馬「まちお」

作ろうと思ったきっかけ

前年度付き添った看護師さんたちが世間話の中で児童が馬を怖がっていた話をしていたのを聞いたこと。そのため、本番に備え多少怖くても、できるだけ実物に似ている形で作成。



↑

子どもの国で行う予定のえさやりの事前学習として、当日使用予定のニンジン棒と同様のものを作成(ラップの芯に黒いテープを貼ったもの)し、馬にえさをあげる活動を行った。

→

回転いすを使用することで児童のそばへ容易に移動することができ、なおかつ児童の乗馬体験の事前として使用できるようにした。



ねらい

校外学習の事前学習として、馬に慣れ親しみ、馬にえさをあげることができる。

材料と作成方法

(材料をどこで購入するか、完成品の寸法など)
馬のかぶりものの中に綿もしくは新聞紙をいれ、形を整え、回転いすにかぶせる。

配慮事項

馬の口にえさ(にんじん)を入れた際、教員が手をいれて引っ張り、馬がえさを食べたように見せるよう配慮した。回転いすにすることで、えさやりだけでなく乗馬へも対応。児童が乗って、移動を楽しむ体験ができるよう考慮した。

プログラミング的思考を育む観点